

**第 122 回**

# **火山噴火予知連絡会資料**

**2012年2月29日**

**東北大学大学院理学研究科**

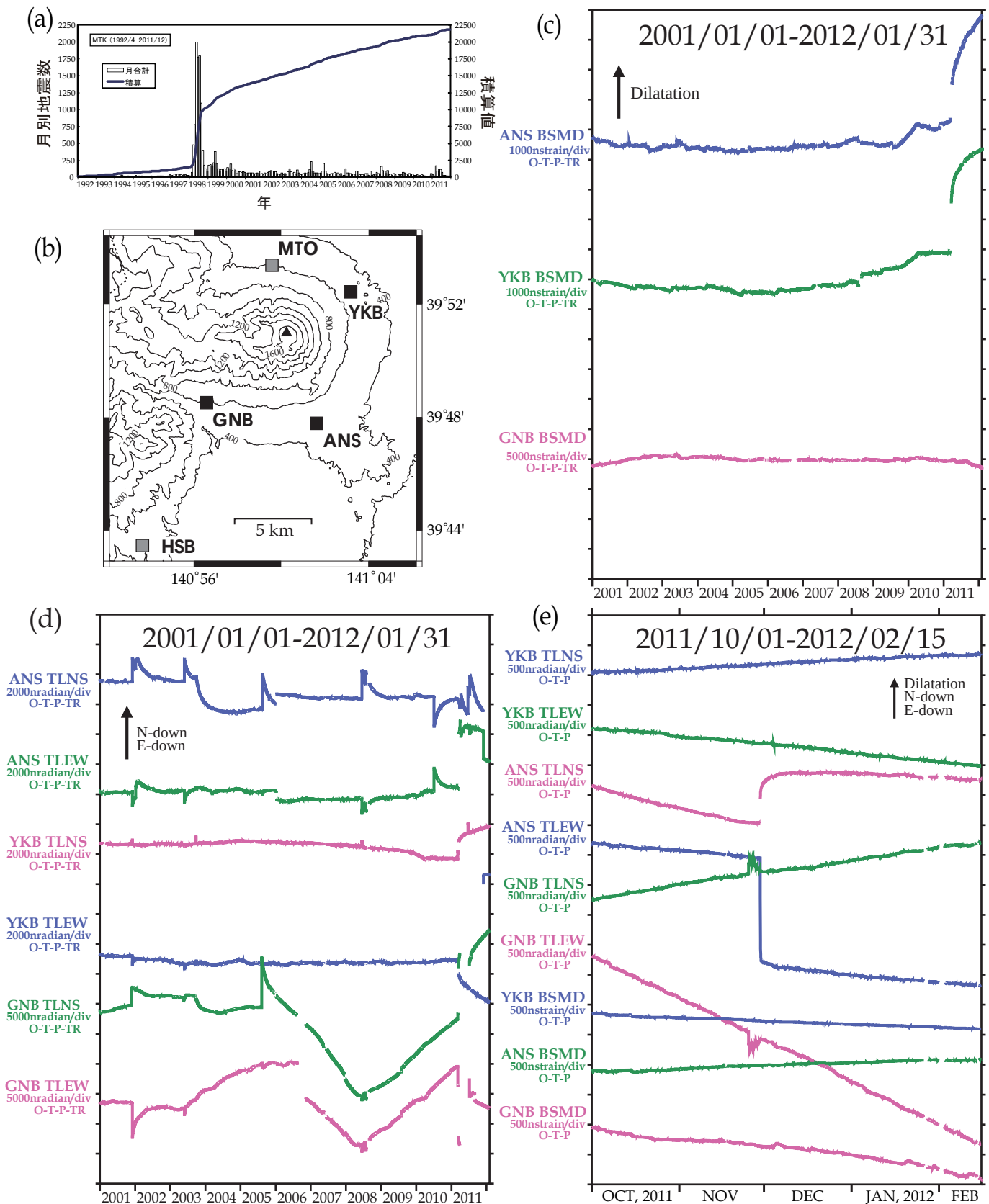


図1. 岩手山周辺における歪・傾斜変動連続記録。(a) 月別地震数の変化(1992年4月～2011年12月), (b) 観測点配置, (c) 2001年1月～2012年1月における歪変動, (d) 傾斜変動, (e) 2011年10月1日～2012年2月15日の歪・傾斜変動。BSMD: 体積歪, TLNS: 傾斜南北成分, TLEW: 傾斜東西成分。(c), (d) は潮汐・気圧・トレンド補正済。(e) は潮汐・気圧のみ補正済。トビをともなう変動は大きな地震の影響あるいは降水の影響。2011年3月以降は3月11日M9.0などの地震の影響が大きいため不明確ではあるが、有意な火山性的変動はないと考えられる。

地形図の作成には国土地理院発行の数値地図を使用した。

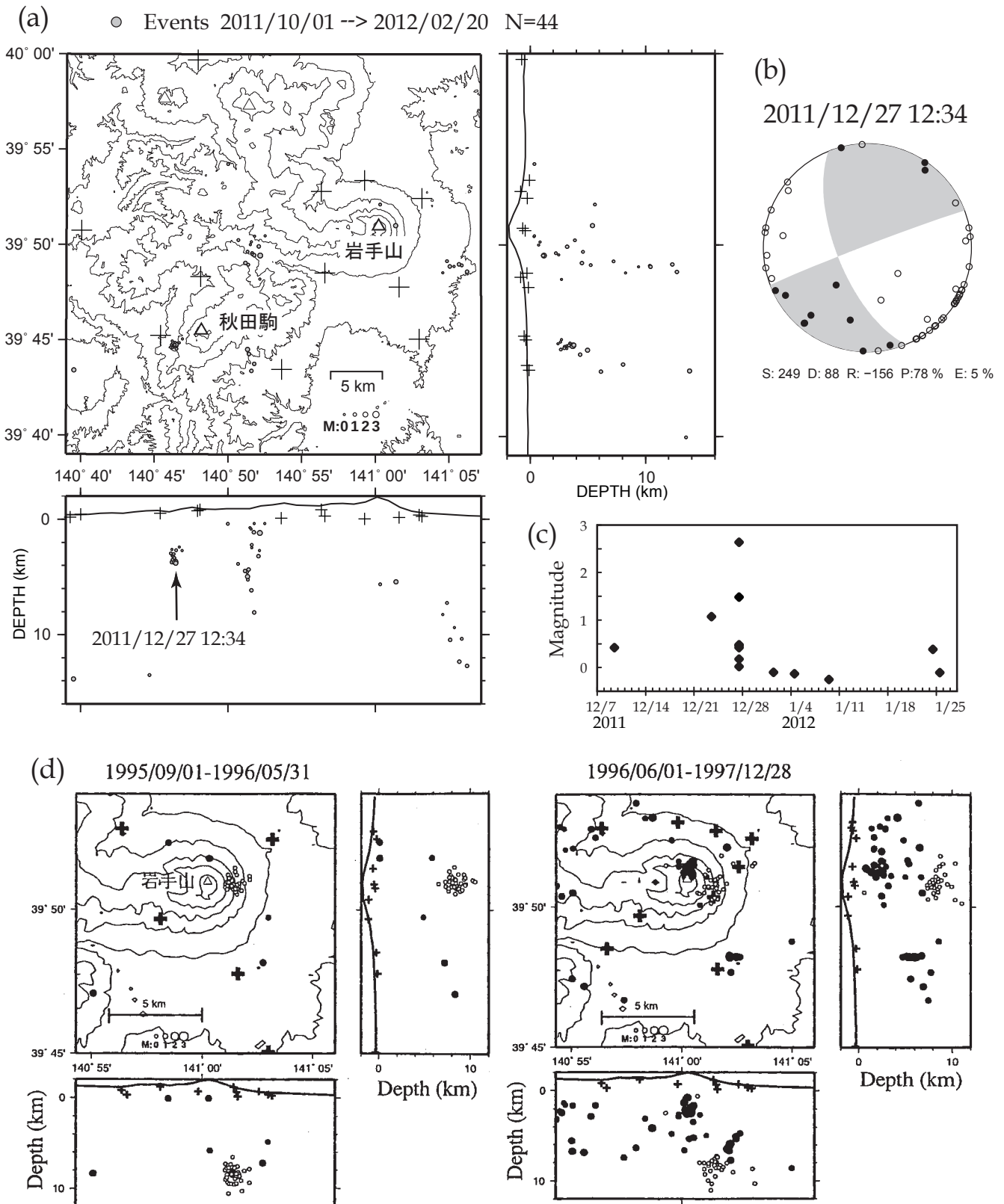


図2. 岩手火山・秋田駒ヶ岳火山地域の地震活動。(a) 2011年10月1日～2012年2月20日の震源分布。2011年12月に秋田駒ヶ岳南西山腹下で群発的地震活動が発生した。岩手山山体下・南東山麓でも地震活動があった。(b) 秋田駒ヶ岳で発生した地震(2011年12月27日12:34, M2.6)の発震機構解。横ずれ成分が卓越していると考えられる。(c) 秋田駒ヶ岳南西山腹下における地震活動のM-T図。(d) 岩手火山1998年活動前の震源分布(左図: 1995年9月～1996年5月, 右図: 1996年6月～1997年12月)(田中他(1999)による)。黒丸: HF, 白丸: LF。1998年活動の前年に、山頂部、山麓部の地震活動がやや活発化した。地形図の作成には国土地理院発行の数値地図を使用した。

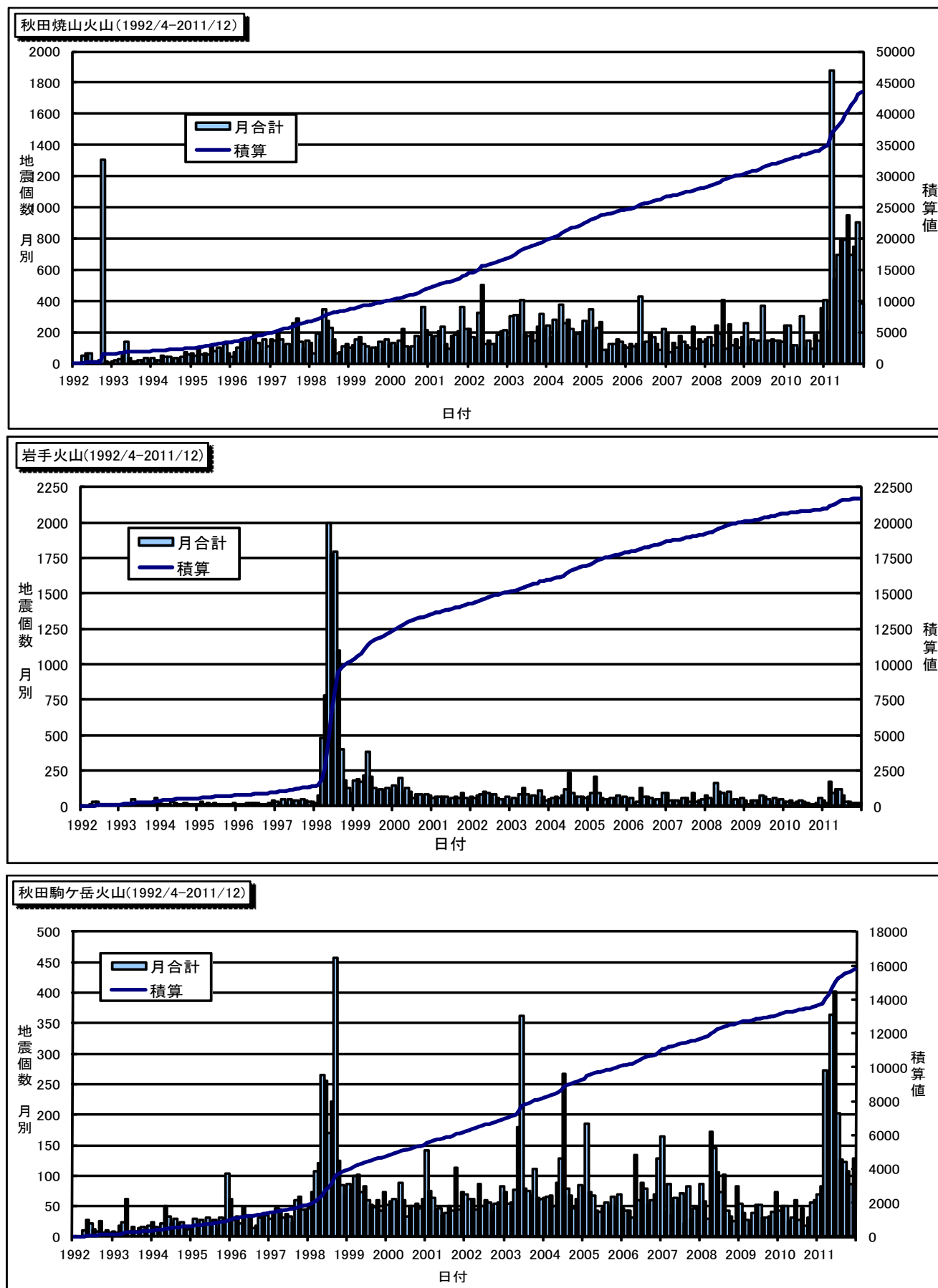


図1. 秋田焼山火山, 岩手火山, 秋田駒ヶ岳火山の各火山ならびに周辺地域で発生した地震の月別頻度と積算個数の時間変化. 各火山における観測期間を火山名の横に示す.

秋田焼山, 岩手山, 秋田駒ヶ岳

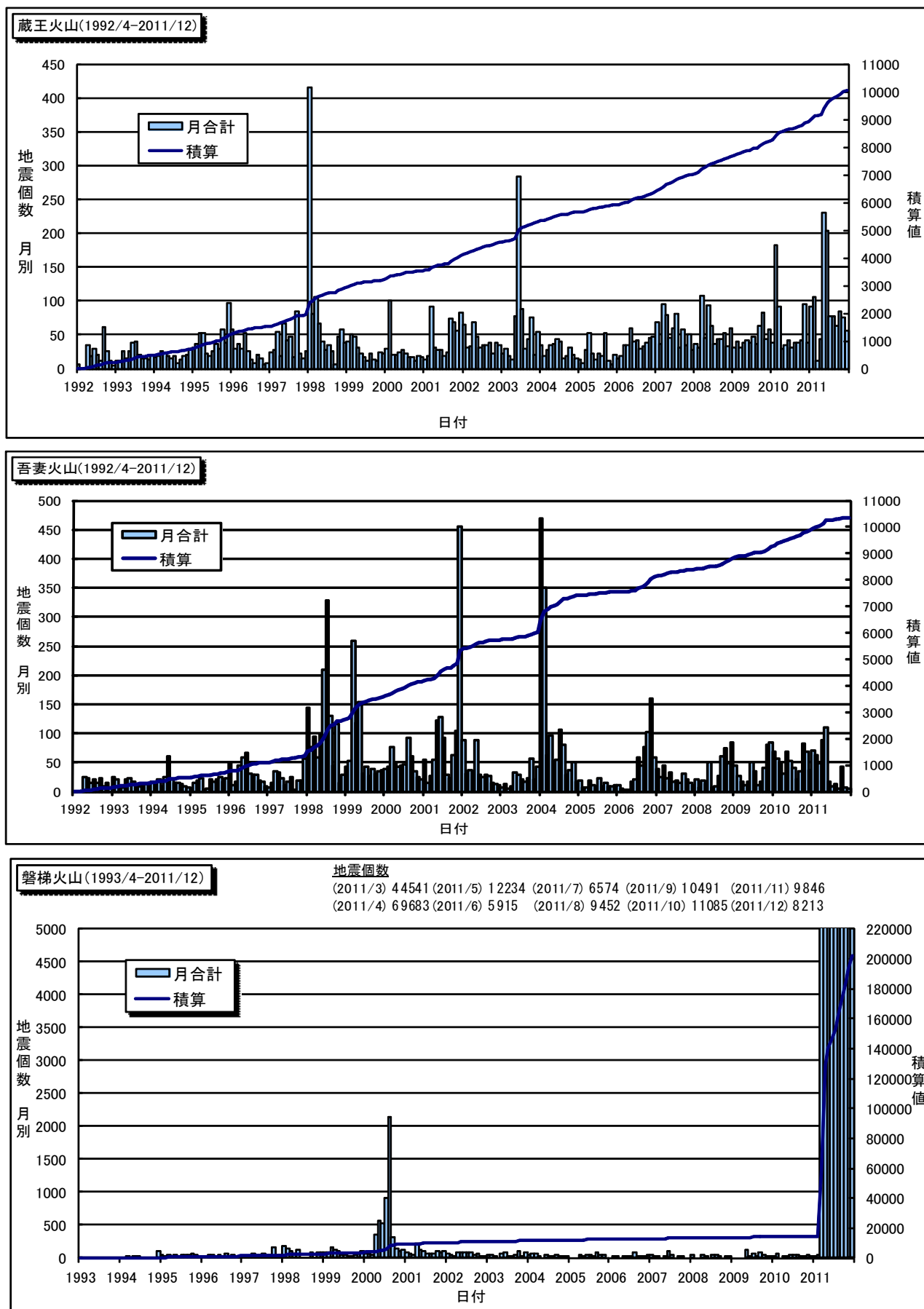


図2. 蔵王火山, 吾妻火山, 磐梯火山の各火山ならびに周辺地域で発生した地震の月別頻度と積算個数の時間変化. 各火山における験測期間を火山名の横に示す.

蔵王山, 吾妻山, 磐梯山